

windows × R × Eclipse (neon) 環境の構築

2017/02/12 蛭名 哲也

簡単な手順

- ①R のコンソール上で rJava の install
- ②eclipse 上で動的プロジェクトの作成
- ③eclipse 上で path の設定 (これが一番やっかい)

以下詳細

①install.packages("rJava")

その後に色々出てきますが、何も問題はないです

②web アプリケーションの作成方法は 2 種類あります。

1:tomcat プロジェクト

2:動的プロジェクト

今回は「2」で行きます。 違いなどに興味がある人はググってみてください。

③ここからがやっかい、、、

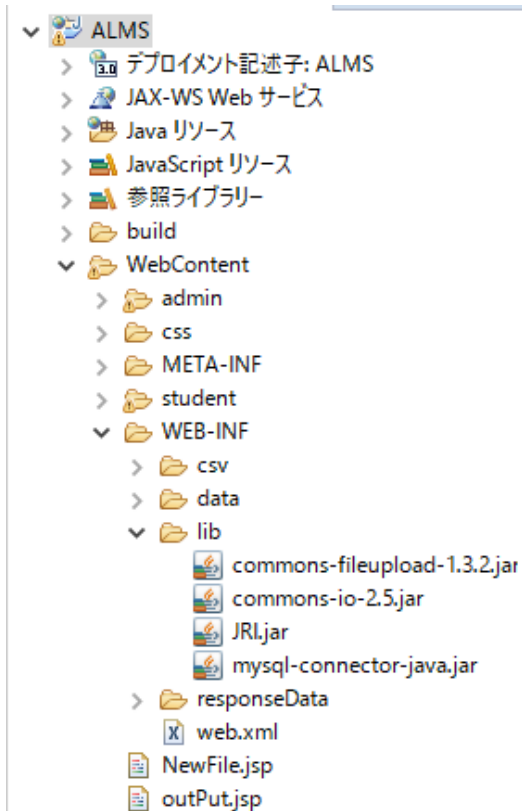
windows と mac では若干異なるので注意してください。

(mac の方は榎本さんが作成した資料を見てください)

1:JRI.jar の設定 その 1

rJava は色々な依存関係が存在しています。その 1 つ目が JRI.jar です。

まず、「C:\¥R-3.3.2¥library¥RJava¥jri」の JRI.jar をコピーして、プロジェクトの WEB-INF の lib フォルダーにコピーします。

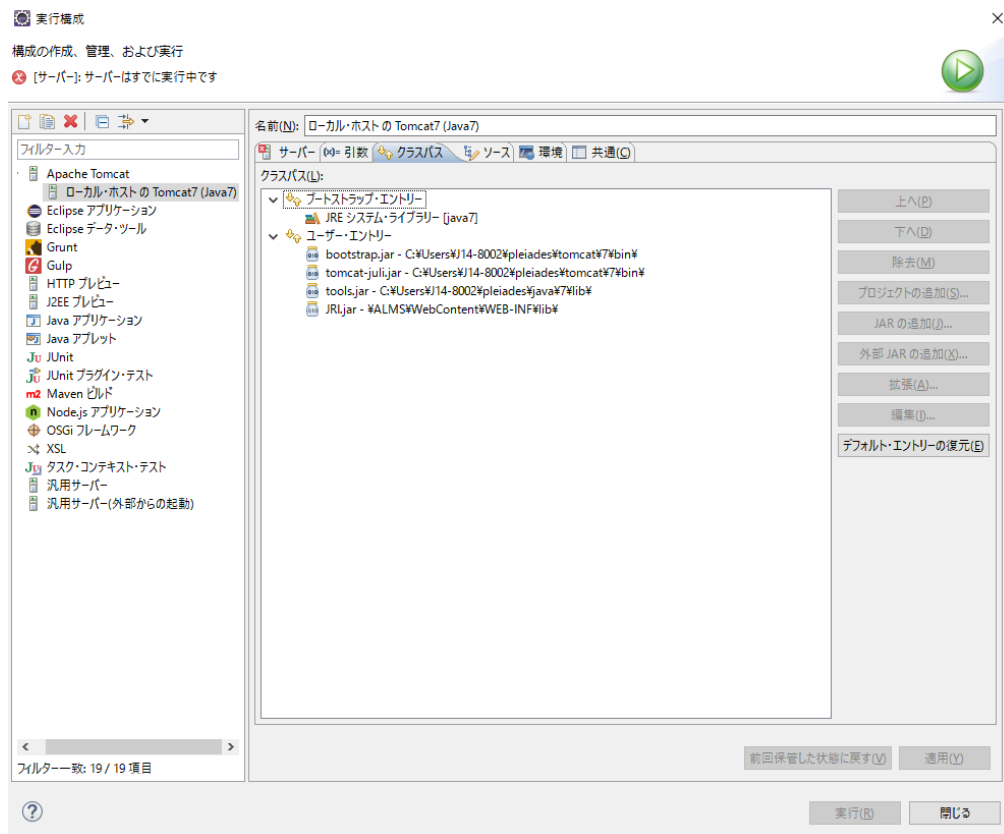


2:JRI.jar の設定 その2

JRI.jar をプロジェクトに配置したら、そこで終わり！！ではありません。Tomcat サーバにどこに jar ファイルがあるかを読み込ませないといけません。

設定方法以下の通りです。

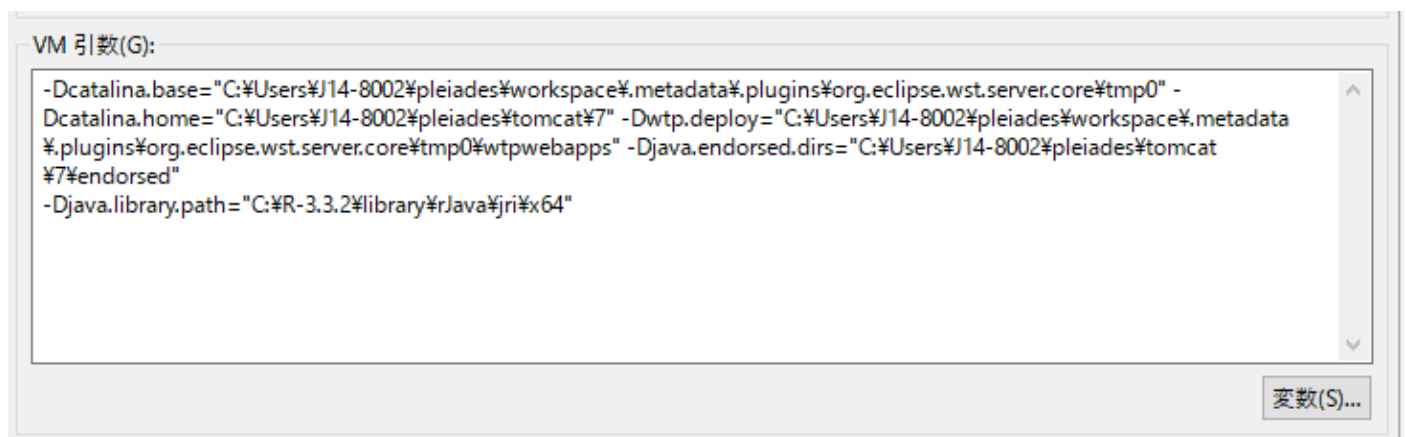
プロジェクトを右クリック > 実行 > 実行の構成 > クラスパス > ユーザー・エントリー > JAR の追加で、1 で追加した場所の JRI.jar を選択する。



3:jri.dll の設定

次に jri.dll の設定をします。

プロジェクトを右クリック > 実行 > 実行の構成 > 引数 > VM 引数で、jri.dll がどこにあるか指定します。このとき自分の PC が 64bit か 32bit かで最後が「x64」か「i386」が変わるので注意してください。



4: R.dll の設定

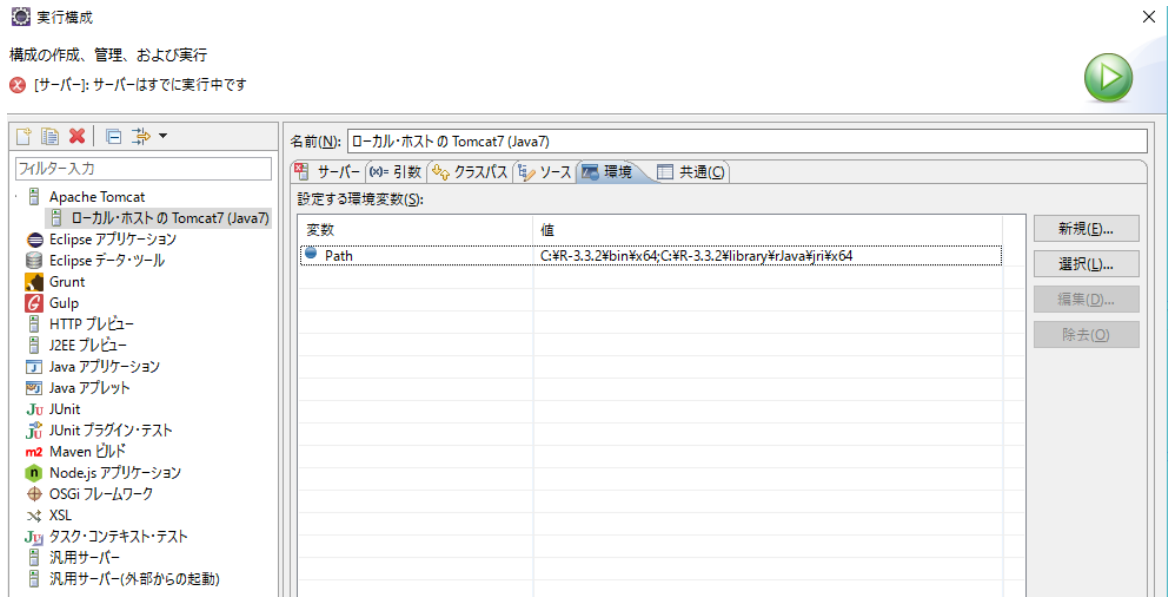
次に R.dll の設定(というより、R の path の設定)をします。

プロジェクトを右クリック > 実行 > 実行の構成 > 環境 で、path の設定をします。

このとき自分の PC が 64bit か 32bit かで最後が「x64」か「i386」が変わるので注意してください。

「C:\R-3.3.2\bin\x64;C:\R-3.3.2\library\R\Java\jri\x64」

※ ; があるので path を二か所指定しています。



簡単にそれぞれが何か説明すると、

※後者は、jri.dll のある場所。これが見えないと、

Cannot find JRI native library!

Please make sure that the JRI native library is in a directory listed in java.library.path.

java.lang.UnsatisfiedLinkError: no jri in java.library.path といったエラーがでる。

※前者は、jri.dll が依存するものがある場所。これが見えないと、

Cannot find JRI native library!

Please make sure that the JRI native library is in a directory listed in java.library.path.

java.lang.UnsatisfiedLinkError: C:\Program Files\R\R-

3.0.3\library\R\Java\jri\jri.dll: Can't find dependent libraries といったエラーがでる。

【参考サイト】

<http://blog.goo.ne.jp/xmlhttp/e/c5edd25a19ef777d98e5546ea1da61ff>

<http://kumagonjp2.blog.fc2.com/blog-entry-151.html>

<http://qiita.com/laqiiz/items/20656dbc7483f82578ac>

<http://stackoverflow.com/questions/4894002/question-about-jri-error>